

## 編集後記

私は遠く離れた出雲の地に思いを馳せながらこの編集にあたりました。教育実習という学校生活において大きな分岐点を乗り越えた3年生の方々や、卒業論文などに追われて忙しい4年生の方々が多い中で行った出雲での実習は、準備も万全ではなかったであろうが、各自が最大限に出来ることを行っただけの取り組みだったことが窺われました。

このような状況の中、これほどまでに一生懸命に研究に取り組み、研究レポートを完成させた先輩方の精神力と忍耐力、学問を追求する姿勢は、見習うべきものだと感じました。このような形で先輩方の研究レポートの編集に携わることができたことを嬉しく思うとともに、自分も先輩方を見習って続いて行かなければならない、と身の引き締まる思いでいっぱいです。

最後に、これらの研究において地域の皆様や行政の方々のご意見を頂き、完成に至ることができました。研究室一同感謝するとともに御礼申し上げます。

2014年3月

教育学部社会科教育コース  
自然地理学研究室 2年一同

2012 年度 地理学野外実習報告書

2014 年 3 月 発行

国立大学法人 信州大学

教育学部 自然地理学研究室

〒380 - 8544 長野市西長野 6 - 口

本誌掲載記事の無断転載を禁じます